

議会風景



▶ 令和6年9月 決算議会代表質疑 ▶ 令和6年9月 決算特別委員会

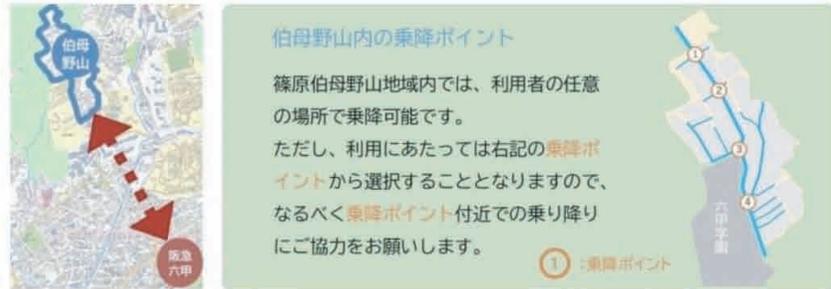
令和5年度各会計決算について

令和5年度各会計決算及び関連議案合計24件を、要望18件を付して認定、承認しました。
(要望事項の一例)

- ・部活動の「KOBE◆KATSU」への移行については、魅力ある仕組みを目指すとともに、途中経過の情報を適宜発信し、市民の理解を得られるよう努められたい。
- ・地域福祉センター新方針導入に関しては、今までの取り組みを尊重しつつ、新しい制度や仕組みが取り入れられるように地域への丁寧な働きかけを継続されたい。

地域コミュニティ交通「おばのやま号」10/1本格運行実施スタート!

- ・阪急六甲駅・篠原伯母野山3丁目間をデマンド運行(予約に応じて運行)しています。
- ・web予約サイトにて乗車60分前まで予約可能です。
- ・運行時間は平日のみの10時台~15時台です。



時刻	阪急六甲駅方面	時刻	伯母野山方面	乗合人数	正規運賃	敬老バス利用	福祉バス利用
9時		9時					
10時	20	10時	00	1人	550円	280円	無賃
11時	20	11時	00	2人	300円	150円	
12時	20	12時	00	3人以上	200円	100円	
13時	20	13時	00				
14時	20	14時	00				
15時	20	15時	00				
16時		16時					

★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通2-2-8 まどかビル2階東
TEL: 070-1930-2368 FAX: 078-271-3707 mail: info@isayama-daisuke.jp

神戸市会議員・灘区選出

いさやま大介



プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。(現在、神戸市水泳協会副会長)
灘区の松蔭中学と神戸海星中等学校で18年間教員を勤める(理科と化学)。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、19年、23年神戸市会選挙連続当選、現在3期目。
教育こども委員会所属(2024年9月現在)
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



発行元

こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 1号館27階
TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

Vol.36

南海トラフ地震への対策は大丈夫か?!

災害

決算議会
質疑のポイント

- ☑ 神戸市は能登半島地震の応援派遣を通して把握した様々な課題を踏まえ、特に初動・応急期に係る災害対策の総点検を実施している。
- ☑ 8月に開催された防災会議を踏まえ、今後の災害対策はどうしていくのか。
- ☑ 初の「南海トラフ地震臨時情報」を受けての対応をどう総括するのか。

久元市長：地震で顕在化した初動・応急期の課題に加え、阪神・淡路大震災後の経率的な社会情勢の変動やテクノロジーの進展も踏まえた本市災害対策のさらなる実効性の確保を図る。

防災会議では、避難所の開設・運営に係る課題や地域団体への支援の在り方、災害時における保健・医療・福祉の提供体制の確保などの意見があった。

市の初動応急体制の強化をはじめ、避難者が安心・健康に過ごせる避難所づくり、被災者や要援護者に対する効果的な支援方策の検討、備蓄物資の確保と適切な維持管理、新たなテクノロジーの活用などの対策を中心に、庁内検討チームで議論を進めている。

災害時簡易ベッド等の現物備蓄の追加配備、AI技術等を活用した災害時における情報共有システムの本格実装など、補正予算要求を行い議決された。非常用電源の確保やトイレカーなど、新たなテクノロジーによる資機材の導入など、様々な方策の検討を進め、防災・減災対策の一層の強化に努めていく。



神戸の魅力を発信！！課題を提案！！

観光・経済・行政

○「日本一のロケの街」を目指します！！

決算議会
質疑のポイント

- ☑ 映像コンテンツの誘致・撮影支援を実施してきた『神戸フィルムオフィス』は、昨年度は「シティ・ハンター」などの165作品をサポートし、その直接経済効果が4億円を超えた。
- ☑ NHK連続テレビ小説「おむすび」では、阪神・淡路の震災から復興していく神戸が舞台の1つとなり、灘区の商店街がロケ地となっている。
- ☑ 神戸が「日本一のロケの街」になるためには、予算の増額や運営体制の強化が必要であると考えがどうか。

平成12年設立の『神戸フィルムオフィス』は、幅広いネットワークを活用した誘致活動と、きめ細かな支援サービスが高く評価され、令和5年度末までに3,763件の映画、ドラマ、CMなどの撮影が実現をした。映画のまち神戸としてのPRが図られ、神戸の観光誘客や神戸経済の活性化に寄与してきたと評価をしている。

また、神戸でのロケ撮影を支援するロケーションハンティング助成や、神戸が舞台の作品を台本制作段階から支援するシナリオハンティング助成などを活用している。

神戸市としても、このような活動が継続できるように引き続き支援していく。



▶ロケ地になった商店街

○神戸市における公益通報制度は機能しているのか？！

「公益通報」とは、事業者内部の法令違反行為について、処分等を行う権限がある行政機関や報道機関等の事業者外部のいずれかに、所定の要件を満たして通報するものである。

兵庫県では、この「公益通報」の対応をきっかけに大きな混乱が生じている。

(神戸市の近年の運用状況および過去の制度改革について質疑)

受付件数や是正に関する状況を市のホームページで公表し、例年、約10件から20件の通報を受理し調査を行っており、一部、是正につながっているようである。

また、組織の自浄作用が正常に機能する制度となるよう、**窓口を外部の弁護士に一元化し、通報者の情報が外部窓口限りとなり通報者が特定できない仕組み**である。

調査では、新たに採用した庁内弁護士を中心に、その指揮の下で行財政局が独立的に実施する。内部通報制度が職員にとって利用しやすく、適正に機能するよう取り組んでいく、とのこと。

教育・子育ての充実を！！

教育・子育て

○教員の人材確保を目指します！！

教員の人材確保やメンタルヘルスケアについては、非常に重要な課題であります。新規採用を含む若手教員は当然のこと、現場の中心となるべき、中堅どころの教員が辞めないような対策をきっちり講じるべきです。

脆弱な「産業保健体制」の強化をすべきと質疑しました。



また、令和4年度からペーパーティーチャー等を対象とした研修である「KOBE教員スタートプログラム」を行っていますが取組状況と成果についても、質疑しました。

○部活動の「KOBE◆KATSU」への移行はどうか？

部活動の「KOBE◆KATSU」への移行については、制度設計がしっかりとされ、生徒・教員・保護者が納得できる形になれば、私は教員経験者として賛成の立場です。

2026年9月の移行時に **中学1年生や2年生の生徒たち、現在の小学5年生、6年生の子たちへフォーカスを当てて質疑**しました。

学校の部活動から地域クラブへと、チームや体制が大きく変わることを経験する移行期の生徒たちが、意欲を低下させることがないように、細心の注意を払って、フォローしていく必要があります。

現行の中学校部活動についても充実させるとともに、指導する教員の自己負担軽減をすべきであると、質疑しました。



▶神戸市総体での審判のお手伝い

○すべての子どもたちの未来を応援！！

新設されてから4年目を迎えた「子ども未来課」の課題点および実績と、経済的な事情により学習機会を十分に得られない中学生を対象に、無償の学習支援を行う「**学びへつなぐ地域型学習支援**」について、質疑しました。



○産後ケア事業の充実を！！

令和5年度の産後ケア事業利用者数は、宿泊型、通所型、訪問型のいずれも前年度実績から増加しています。産後ケア事業に関する成果と施設への財政的な支援等について、質疑しました。